



有馬

第550号

令和5年10月25日
中央区立有馬小学校
TEL 3666-5702
FAX 3668-2364

地域の力 ～ 開校150周年を迎えて ～

校長 小林 一輝

有馬小学校の校長室には、歴代の校長先生方のお写真が飾られています。今は、校長室を休み時間毎に児童に開放しているため、休み時間になると多くの子ども達が校長室に押し寄せるのですが、初めて入室した児童は、必ずと言って良いほど「これ全部、校長先生の写真？」「何人いるの？」と聞いてきます。「校長先生は、33人目だね」と数えている児童もいます。そんな子ども達を「こっちに来てごらん！」と言って、会議室の方に連れて行くと、そこにはまた、歴代PTA会長の皆様のお写真が飾られています。それを見て「これは誰？」となります。「今までのPTAの会長さん達だよ。」と話す「へえ～、こんなにいるんだ。」と感心しています。その時には、「他にもたくさんの方が、みんなの学校生活を支えてくれているよね。」「交通安全の見守り、ラジオ体操やお祭りなども地域の人がやってくれているよね」という話をします。すると「うん、そう言えばそうだね！」と、なんだか安心したようないい顔をして教室に戻っていきます。私もこの有馬小学校に赴任して1年半が経ちましたが、この地域の皆さんの有馬小学校への愛情の強さには、とても驚かされています。各町会の夏祭りに顔を出させていただくと、あちらこちらで「あら！校長先生？私も卒業生なのよ！」「孫が、今、お世話になっているよ」という声をたくさん聞かせていただくことができます。子ども達が、日々安全に、楽しく生活できるのも、このような多くの地域の方のお力のお陰だと感じています。教員は、何年かで異動があります。この有馬小学校に残ることはできません。有馬小学校が、この後200周年、250周年と伝統を積み重ねていくためには、「地域の力」「地域と連携した保護者の力」が必要不可欠だと思っています。これからも、学校・保護者・地域の連携の元、素直で明るく、優しい有馬小学校の児童を育てていきたいと思っています。

有馬小学校の未来に向けて、今後ともご理解とご協力を、よろしくお願いたします。

11月の行事予定

1	水	委員会活動発表集会 安全指導日 150周年記念講演会 宇宙飛行士 山崎直子さん来校
2	木	出前授業「おかしな株式会社」(6)
3	金	文化の日(祝日)
6	月	生活科校外学習(2) 委員会活動
8	水	体育朝会 避難訓練
9	木	150周年お祝い集会 バルーンリリース
10	金	就学時健診のため 12346年：4時間授業 5年：6時間授業(お手伝い)
13	月	クラブ活動
14	火	校外学習(4)
15	水	委員会活動発表集会
16	木	4時間授業(校内研究会のため) ☆授業研究4年2組のみ5時間授業
17	金	バルーンリリース(予備日)
23	木	勤労感謝の日(祝日)
24	金	5時間授業 (150周年記念式典準備のため)
25	土	【150周年記念式典】
27	月	4時間授業(式典片付けのため)
28	火	hyperQUテスト(456)
29	水	児童集会

※()の数字は学年

★都スクールカウンセラー(毎週木曜日)

★区教育相談員(毎週水曜日・金曜日)

※10月25日現在の予定です。変更の際は連絡帳、teturu等でお知らせします。

11月の安全指導目標

低「危ない遊びをしない～危険な道路での遊びをせず、安全な遊び場で遊ぶ～」
中「乗り物の安全な利用～安全で迷惑をかけない利用の仕方に気付く～」
高「自転車のスピードと急停止～時間帯や気象の変化と停止距離の変化に気付く～」

11月の生活目標

「みんなで使うものを大切にしよう」

学校の中では、「みんな」で使う場所や物がたくさんあります。「次の人が使う時にどうかな？」と確認する習慣がつくとよいですね。

11月の保健目標

「よい姿勢ですごそう」

教室での座っている時の姿勢は、どうですか？机と自分のおなかの間は、拳が1～2個入るくらい空いているといいです。4月の問診では、「肩甲骨の高さ(左右差)が気になる」と答える人もいましたが、これも普段の姿勢が原因で肩の左右差が出ていることがあります。

☆6年生 西湖移動教室☆

10月9日(月)～11日(水)に西湖移動教室を行いました。普段の生活とは違う環境に身を置いてみると、自分がいかに家族に支えられながら生活しているかを実感することができたようです。しかし、子供たちの行動力には目を見張るものがありました。「班長を中心に声を掛け合い、集合時間の5分前には全員が集合する」「バスの運転手や施設の方々に会った時は、気持ちのよいあいさつを自分からする」など、大変素晴らしかったです。今後の6年生の活躍にも期待しています。

移動教室中に見たり感じたりしたことをもとに、それぞれ「句」を詠みました。情景や気持ちを上手に表現しています。ご覧ください。

- ・せますぎる 溶岩樹形 頭打つ (青木ヶ原樹海ウォークラリーにて 6年1組 石村 紗弥)
- ・都会では 見えない夜空 きれいだな (2日目の夜 ホテルにて 6年1組 溝上 三藍)
- ・火を囲み カレーを作った 秋の夜 (飯盒炊さんにて 6年2組 宮崎 紘美)
- ・富士山の さきっぽ見えた 部屋の窓 (3日目の朝 ホテルにて 6年2組 河野 作太)
- ・富士の山 足場は悪し 気を付けろ (富士山5合目ハイキングにて 6年3組 原 怜央奈)
- ・火を囲み 耳をすませば 虫の声 (キャンプファイヤーにて 6年3組 石崎 琥珀)



☆5年生 夢の教室☆

10月17日(火)・19日(木)にJFAこころプロジェクト「夢の教室」を行いました。夢先生として現役や元プロサッカー選手の方に来ていただき、前半は「ゲームで交流」後半は「夢を諦めずに追いかけて続けた話」を聞きました。ゲームでは、ミッションを成功させるために「考える」「試す」「振り返る」を繰り返し行いました。最後に成功したときには「やったー！」と大きな歓声が上がりました。夢に向けての話では、夢先生の半生を聞きながら、夢シートを活用して、自分の将来の夢についても真剣に考えました。5年生にとっては、「目標に向かって協力することの大切さや夢をもつことのすばらしさ」を感じられる素敵な時間となりました。

